

町田市高齢者福祉計画 2017年度進捗状況 概要版

基本目標	重点	基本施策 施策	指標数	進捗		
				◎	○	△
1 地域参加と生きがいづくりの推進	★	(1) 高齢者の生きがい・集う場づくり	4	0	3	1
		① 生きがい・集う場づくりの支援	3		3	
		② 就労の機会を確保する取組	1			1
	★	(2) 健康づくり・介護予防の推進	6	1	4	1
		① 高齢者に対する健康づくり・介護予防	6	1	4	1
		(3) 地域の担い手づくり	5	0	5	0
2 住み慣れた地域での生活継続の推進	★	(1) 見守り支援ネットワークの推進	3	2	1	0
		① 見守り支援ネットワークの地域の拡充	3	2	1	
		(2) 要介護高齢者支援	4	0	4	0
		① 徘徊高齢者捜索ネットワーク	2		2	
		② 災害時要介護者支援	2		2	
		(3) 生活支援サービスの実施	8	0	8	0
		① 適切な生活支援サービスの実施	8		8	
	★	(4) 高齢者支援センターの機能の充実	1	0	1	0
		① 身近な相談体制の強化	1		1	
	★	(5) 認知症高齢者及び家族介護者支援	7	0	7	0
		① 認知症高齢者支援	2		2	
		② 認知症高齢者の家族への支援	2		2	
		③ 家族介護者の負担軽減となる支援	3		3	
	(6) 高齢者の権利擁護	4	0	4	0	
	① 成年後見制度への支援	2		2		
	② 高齢者の虐待防止事業	2		2		
3 自分に合った施設や住まいの選択		(1) 高齢者の住まいの選択肢拡大	6	0	6	0
		① 在宅生活継続の支援	1		1	
		② 多様な住まいの普及	5		5	
	★	(2) 地域に密着した介護保険サービスの提供	3	0	1	2
		① 地域に密着した介護保険サービス施設の整備推進	3		1	2
★	(3) 介護保険施設の整備	2	0	1	1	
	① 特別養護老人ホームなどの施設整備の推進	2		1	1	
4 安心して介護保険サービスを利用できる環境づくり		(1) 介護保険サービスの質の向上	3	1	2	0
		① 介護保険サービスの質の向上	3	1	2	
		(2) 介護人材の育成・確保	1	1	0	0
		① 介護人材の育成・確保の支援	1	1		
		(3) 保健・福祉・医療の連携	2	0	2	0
	① 医療と福祉の連携	2		2		
5 介護保険事業の円滑な運営		(1) 介護保険施設の整備	介護保険事業計画 のなかで評価			
		(2) 地域支援事業の実施				
		(3) 介護給付・運営の適正化				
合計			59	5	49	5
計画以上に進んでいる + 計画どおりに進んでいる ⇒ 91.5%						

基準

◎・・・「計画以上」

△・・・「計画どおりすすんでいない」

○・・・「計画どおり」

－・・・「事業終了」

・ 定量的な成果指標が設定されている場合 ⇒ 目標数値と実績数値との差や達成割合により評価

・ 定性的な成果指標が設定されている場 ⇒ 施策の方向性を踏まえ、達成具合を評価

※基本目標 5 に記載する施策については、総事業数から除外して計算しています。

◆基本目標1 地域参加と生きがいづくりの推進

基本施策(1) 高齢者の生きがい・集う場づくり【重点】

△ 公益社団法人町田市シルバー人材センターについて、自主財源を中心とした組織運営ができるように、指導・支援を行います。

基本施策(2) 健康づくり・介護予防の推進【重点】

△ 高齢者の健康づくりについて、特定健康診査受診率・後期高齢者健康診査受診率の向上や、事業の普及啓発に、担当課と連携しながら取り組みます。

◎ 町田を元気にするトレーニング(「町トレ」)について、希望があった住民や団体に対し、町トレの目的や効果についてプレゼンテーションを行い、積極的に普及啓発に努めました。

◆基本目標2 住み慣れた地域での生活継続の推進

基本施策(1) 見守り支援ネットワークの推進【重点】

◎ 高齢者見守り支援ネットワーク事業について、新たに7地区に見守り支援ネットワークを設置し、累計として35地区、52町内会・自治会で見守り支援ネットワークが実施しました。

◎ 事業者での見守りについて、新たに7事業者と協定を結び、更なる見守り体制の強化を図りました。

◆基本目標3 自分に合った施設や住まいの選択

基本施策(2) 地域に密着した介護保険サービスの提供【重点】

△ 認知症対応型デイサービスについて、2017年度に桜実会まちかどデイサービス(1施設)が廃止し、認知症対応型通所介護事業所みぎわホーム(陽だまり)の定員が2人増加しました。・整備については、高齢化率や稼働率の推移を注視しながら、慎重に検討する必要があります

△ (看護)小規模多機能型居宅介護について、ペンギンステイ南町田(26人)を整備し、2016年度再公募分を含め2施設公募を行いました。1施設整備できませんでした。利用状況や介護保険給付費の推移、事業参入の意向を注視しながら、整備します。

基本施策(3) 介護保険施設の整備【重点】

△ 特別養護老人ホームについて、グランハート悠々園(90人)が着工しました。当初、2016年度中に着工し、2017年度中に開設を予定しておりましたが、造成工事に相当な時間を要したため、2017年度に着工が延期されました。サービス量と待機者の意向や実態等を勘案し、今後の整備のあり方を検討します。

◆基本目標4 安心して介護保険サービスを利用できる環境づくり

基本施策(1) 介護保険サービスの質の向上

◎ ケアマネジメントの充実について、町田市で開催するケアプラン点検(ケアマネジメント勉強会)とともに、主任介護支援専門員協議会を設立し、各圏域での勉強会の開催を実施しました。

◎ 介護人材開発事業として、各種研修を実施するほか、元気高齢者を対象とする事業を実施しました。